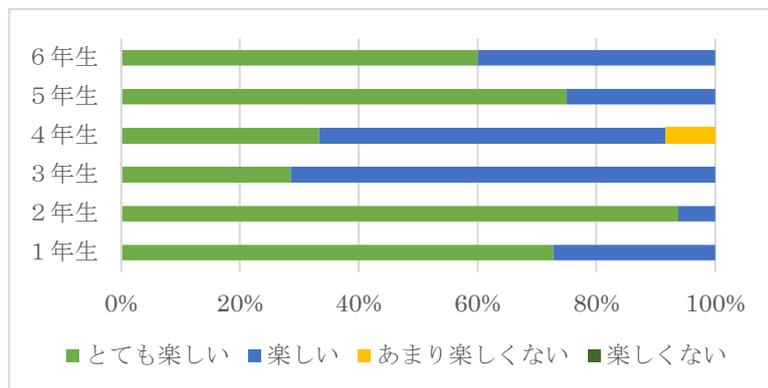


外国語科に関する調査結果(令和2年度)

天草市立本町小学校

【児童へのアンケートより】R2. 12

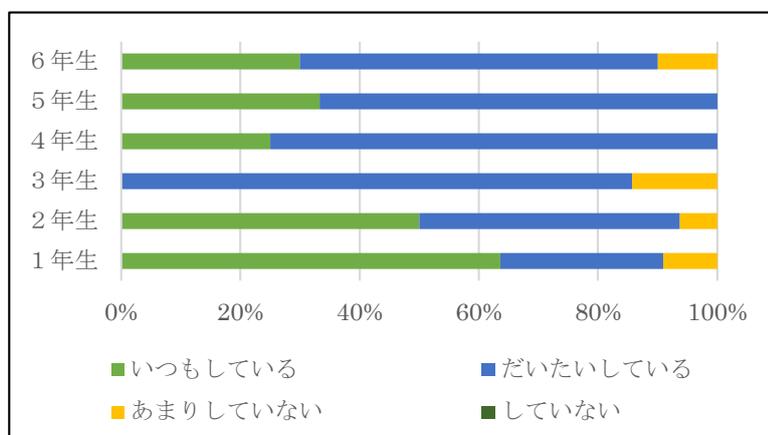
(1) 外国語科の授業は楽しいですか。



学校全体のほとんどの児童が外国語科の授業は楽しいと答えている。低学年ほど楽しいと答えている。

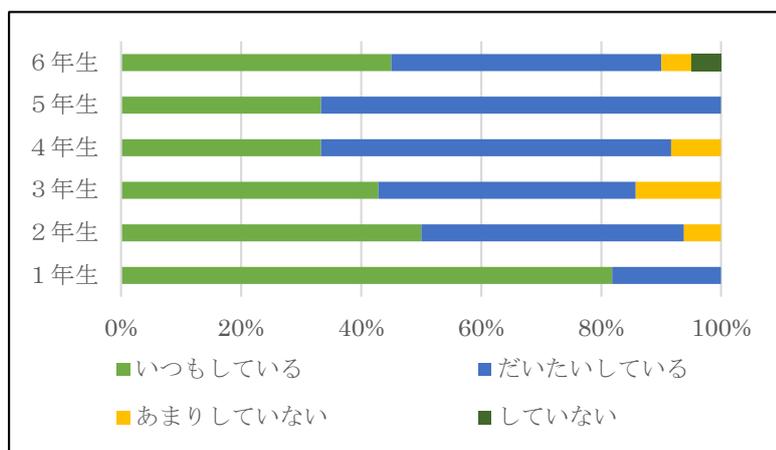
本年度はとても楽しいと答えている上学年の児童が増えている。担任とALTや英語指導補助教員とのTTの効果が出ている。

(2) 外国語科の授業において、相手に伝わりやすいようにはっきりした声の大きさを話すことを心がけていますか。



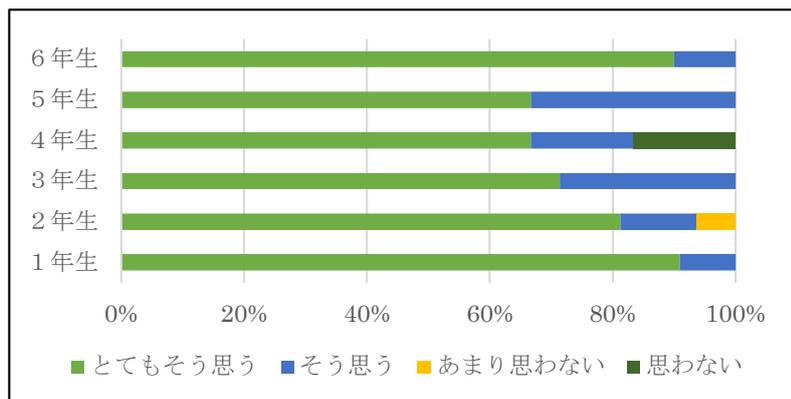
はっきりした声の大きさを話すことを心がけている児童が多い。しかし、いつも心がけている児童は、少し少ない傾向である。あまりしていない児童も1割近くいる。本物の英語の発音を十分聞き取ることができず、自信を持って発音できないことが原因ではないかと思われる。たくさんの英語を聞いて、自信を持ってまねできるようにしていきたい。

(3) 外国語科の授業において、相手の目を見ながら会話することを心がけていますか。



相手の目を見ながら会話することを心がけている児童は9割近くいる。日常の授業における発表でも相手を見ることを意識させている成果が出ている。しかし、あまりしていない児童も少数いる。会話するときは相手を見ながら話すということを日常でも、さらに指導をしていきたい。

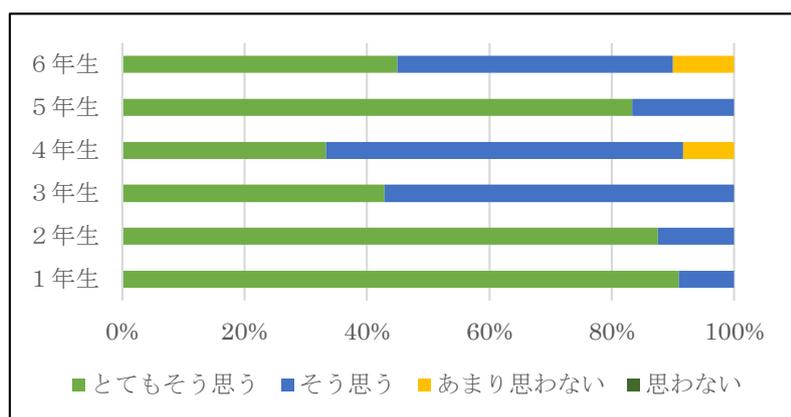
(4) もっと英語を話せるようになりたいですか。



英語を話せるようになりたいと思う児童は95%以上である。英語への興味関心の高さが伺える。ALTや英語指導補助教員の発音や会話を見ることができるので、そう思っていると思われる。

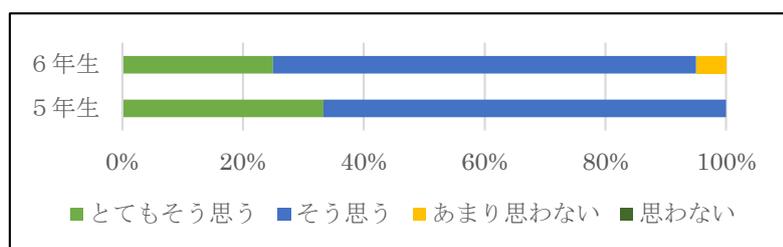
しかし、思わないという児童が2名いるので、英語の授業をさらに楽しくしていく必要がある。

(5) 外国語科の授業は好きですか。



英語の授業が好きな児童がほとんどである。しかし、「とてもそう思う」という児童は低学年には多いが、学年が上がるにつれて少なくなっている。これからも英語を話せると楽しいと言うことをさらに実感させる授業にしていきたい。

(6) 外国語科の授業は、わかりますか。



英語の授業がわかるという児童がほとんどである。しかし、「とてもそう思う」という児童は多くはない。高学年になると読んだり書いたりする活動も出てくることも影響すると思われる。そのことに抵抗を感じないようにしていきたい。

◇ 学校関係者及び保護者の皆様の意見

- ALTの先生から、ネイティブな発音を教えて貰うことはとても大切なことだと思う。
- 学校で学習したこと(果物の名前、色の名前、あいさつの仕方等)を家庭でも使っている姿を見るようになった。
- 授業がある日は、朝からとても楽しみにして学校へ行っている。
- テレビで流れる英語(単語)に興味を示すようになった。